

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年7月5日

【四半期会計期間】 第50期第1四半期(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

【会社名】 わらべや日洋株式会社

【英訳名】 WARABEYA NICHIO CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 妹川 英俊

【本店の所在の場所】 東京都小平市小川東町五丁目7番10号

【電話番号】 042-345-3131(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 森浦 正名

【最寄りの連絡場所】 東京都小平市小川東町五丁目7番10号

【電話番号】 042-345-3131(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 森浦 正名

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | | 第49期 第1四半期 連結累計期間 | 第50期 第1四半期 連結累計期間 | 第49期 |
|------------------------------|-------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | | 自平成24年3月1日 至平成24年5月31日 | 自平成25年3月1日 至平成25年5月31日 | 自平成24年3月1日 至平成25年2月28日 |
| 売上高 | (百万円) | 42,705 | 44,554 | 175,048 |
| 経常利益 | (百万円) | 1,322 | 1,174 | 4,114 |
| 四半期(当期)純利益 | (百万円) | 796 | 698 | 2,162 |
| 四半期包括利益又は包括利益 | (百万円) | 800 | 784 | 2,227 |
| 純資産額 | (百万円) | 33,989 | 37,199 | 36,943 |
| 総資産額 | (百万円) | 63,264 | 68,912 | 65,941 |
| 1株当たり四半期(当期) 純利益金額 | (円) | 47.94 | 39.66 | 130.11 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 | (円) | | | |
| 自己資本比率 | (%) | 53.7 | 54.0 | 56.0 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待から株価が上昇し、円高是正も進むなど、景気は緩やかに持ち直しております。

食品業界では、消費者の低価格志向が継続する一方で、原材料価格の高騰などもあり、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループは、主要顧客であるセブン-イレブン・ジャパンの積極的な出店や、チルド商品の販売伸長などにより、売上を拡大しました。また、今後見込まれる生産量の増大に対処するため、3月には相模原工場第二（和菓子専用施設）が稼働し、名古屋工場の増改築工事も進んでおります。さらに、セブン-イレブンの四国進出に伴い、3月より新エリアである同地方への納品を開始し、12月には香川工場の稼働を予定しております。

この結果、当第1四半期の売上高は445億5千4百万円（前年同期比18億4千8百万円、4.3%増）となりました。しかしながら、利益面では米価の上昇などにより、営業利益は11億9千万円（前年同期比1億1千2百万円、8.6%減）、経常利益は11億7千4百万円（前年同期比1億4千8百万円、11.2%減）、四半期純利益は、6億9千8百万円（前年同期比9千7百万円、12.3%減）となりました。

セグメントごとの事業概況は、以下のとおりです。

[食品関連事業]

セブン-イレブンの四国エリア進出を含む納品店舗数の増加、チルド温度帯の商品である「ロールパン」、「パスタ」などの売上が伸長したことにより、売上高は346億4千7百万円（前年同期比18億5千6百万円、5.7%増）となりました。一方、営業利益は、増収効果はあったものの、米価の上昇などにより10億2千7百万円（前年同期比3千5百万円、3.3%減）となりました。

[食材関連事業]

水産加工品や鶏加工品の取扱高が増加したことなどにより、売上高は54億8千9百万円（前年同期比1億6千6百万円、3.1%増）となりました。一方、営業利益は、増収効果はあったものの、円安の影響などにより6千3百万円（前年同期比1千9百万円、23.6%減）となりました。

[物流関連事業]

セブン-イレブンの店舗増加に伴う店舗配送の拡大や、倉庫事業の増収により、売上高は31億4千3百万円（前年同期比1億7千1百万円、5.8%増）となりました。一方、営業利益は、増収効果はあったものの、四国地区に開設した営業所の一時的費用発生などの影響を受け、前期並みの7千6百万円（前年同期比3百万円、4.9%増）となりました。

[その他]

人材派遣事業において、自動車関連向けの売上が減少したことにより、売上高は12億7千4百万円（前年同期比3億4千6百万円、21.4%減）、営業利益は5千2百万円（前年同期比5千2百万円、49.8%減）となりました。

(2) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当社グループは、研究開発費（研究開発費等に係る会計基準）はありませんが、経営理念である“ニーズの追求と変革の推進”のもと、多様化する消費者ニーズの変化にスピーディーに対応した値ごろ感のある高品質の商品を提供できるよう、原材料から最終商品までのトータル的な商品開発を積極的に行い、食品としての「美味しさ」「安全性」について、日々、研究に努めております。

(4) 主要な設備

前連結会計年度末において計画中であった主要な設備の新設等について、当第1四半期連結累計期間に著しい変更があったものは、次のとおりであります。

| 会社名 | 事業所名 (所在地) | セグメント の名称 | 設備の 内容 | 投資予定 金額 (百万円) | 資金調達方法 | 着手年月 | 完了予定 年月 | 完成後の 増加能力 |
|------|--------------------|--------------|-------------|---------------------|--------|----------------------|---------------------|--------------|
| 提出会社 | 東京工場 (東京都武蔵村山市) | 食品関連 事業 | 工場増改 築工事 | 1,250 | 自己資金 | 平成25年 10月 (注3) | 平成26年 3月 (注3) | (注1) |

- (注) 1. 生産能力および生産性の向上
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 前連結会計年度末の計画は、着手予定が平成25年5月、完了予定が平成25年9月でありましたが、工期の見直し等により着手予定を平成25年10月、完了予定を平成26年3月に変更しております。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 55,000,000 |
| 計 | 55,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年5月31日) | 提出日現在 発行数(株) (平成25年7月5日) | 上場金融商品取引所 名または登録認可金 融商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|--------------------------------|-------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 17,625,660 | 17,625,660 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 単元株式数 100株 |
| 計 | 17,625,660 | 17,625,660 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金増減額 (百万円) | 資本金残高 (百万円) | 資本準備金 増減額 (百万円) | 資本準備金 残高 (百万円) |
|------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成25年5月31日 | | 17,625 | | 8,049 | | 8,143 |

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、該当事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年2月28日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年2月28日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-------------------------|----------|---------------------------|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 11,000 | | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 17,592,500 | 175,925 | 同上 |
| 単元未満株式 | 普通株式 22,160 | | 同上 |
| 発行済株式総数 | 17,625,660 | | |
| 総株主の議決権 | | 175,925 | |

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の欄の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。なお、「議決権の数」には、証券保管振替機構名義(議決権2個)が含まれております。
2. 「単元未満株式」の欄の普通株式には、当社所有の自己株式26株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年2月28日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) わらべや日洋株式会社 | 東京都小平市小川東町 5-7-10 | 11,000 | | 11,000 | 0.06 |
| 計 | | 11,000 | | 11,000 | 0.06 |

2 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間において役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成25年3月1日から平成25年5月31日まで)および第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日から平成25年5月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日) |
|----------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,999 | 5,962 |
| 受取手形及び売掛金 | 14,339 | 16,253 |
| 商品及び製品 | 2,807 | 3,329 |
| 原材料及び貯蔵品 | 749 | 785 |
| その他 | 2,226 | 2,428 |
| 貸倒引当金 | 83 | 82 |
| 流動資産合計 | 26,037 | 28,676 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 39,202 | 40,234 |
| 減価償却累計額 | 23,561 | 23,903 |
| 建物及び構築物（純額） | 15,641 | 16,331 |
| 機械装置及び運搬具 | 15,887 | 16,132 |
| 減価償却累計額 | 11,808 | 11,875 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 4,079 | 4,257 |
| 土地 | 12,505 | 12,505 |
| 建設仮勘定 | 987 | 321 |
| その他 | 4,840 | 5,095 |
| 減価償却累計額 | 2,347 | 2,504 |
| その他（純額） | 2,492 | 2,590 |
| 有形固定資産合計 | 35,706 | 36,006 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 503 | 466 |
| 無形固定資産合計 | 503 | 466 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 3,696 | 3,766 |
| 貸倒引当金 | 2 | 2 |
| 投資その他の資産合計 | 3,693 | 3,763 |
| 固定資産合計 | 39,904 | 40,236 |
| 資産合計 | 65,941 | 68,912 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,435 | 9,190 |
| 短期借入金 | 100 | - |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,294 | 1,287 |
| 未払金 | 5,761 | 6,236 |
| 未払法人税等 | 747 | 658 |
| 賞与引当金 | 738 | 1,135 |
| 役員賞与引当金 | - | 36 |
| その他 | 2,199 | 2,866 |
| 流動負債合計 | 19,276 | 21,410 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,745 | 5,225 |
| 退職給付引当金 | 1,976 | 1,974 |
| 資産除去債務 | 784 | 821 |
| その他 | 2,213 | 2,280 |
| 固定負債合計 | 9,720 | 10,302 |
| 負債合計 | 28,997 | 31,712 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,049 | 8,049 |
| 資本剰余金 | 8,143 | 8,143 |
| 利益剰余金 | 20,802 | 20,972 |
| 自己株式 | 16 | 16 |
| 株主資本合計 | 36,979 | 37,149 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 46 | 87 |
| 繰延ヘッジ損益 | 13 | 10 |
| 為替換算調整勘定 | 94 | 47 |
| その他の包括利益累計額合計 | 35 | 50 |
| 純資産合計 | 36,943 | 37,199 |
| 負債純資産合計 | 65,941 | 68,912 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 42,705 | 44,554 |
| 売上原価 | 36,112 | 37,787 |
| 売上総利益 | 6,593 | 6,766 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,289 | 5,575 |
| 営業利益 | 1,303 | 1,190 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3 | 3 |
| 受取配当金 | 11 | 9 |
| 受取賃貸料 | 41 | 39 |
| その他 | 49 | 59 |
| 営業外収益合計 | 106 | 112 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34 | 28 |
| 固定資産除却損 | 16 | 58 |
| 賃貸収入原価 | 24 | 22 |
| その他 | 12 | 18 |
| 営業外費用合計 | 87 | 129 |
| 経常利益 | 1,322 | 1,174 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,322 | 1,174 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 640 | 691 |
| 法人税等調整額 | 114 | 216 |
| 法人税等合計 | 525 | 475 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 796 | 698 |
| 四半期純利益 | 796 | 698 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 796 | 698 |
| その他の包括利益 | | |
| 其他有価証券評価差額金 | 0 | 40 |
| 繰延ヘッジ損益 | 25 | 2 |
| 為替換算調整勘定 | 29 | 47 |
| その他の包括利益合計 | 4 | 85 |
| 四半期包括利益 | 800 | 784 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 800 | 784 |

【会計方針の変更等】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

非連結子会社の株式会社日鰻の金融機関からの借入金に対して株式会社日洋が債務保証を行っております。

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日) |
|-----|-------------------------|------------------------------|
| 保証額 | 1,039百万円 | 1,039百万円 |

2 コミットメントライン契約

運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と貸出コミットメント契約を締結しております。

当第1四半期連結会計期間末における貸出コミットメントに係る借入未実行残高等は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 貸出コミットメントの総額 | 5,000百万円 | 5,000百万円 |
| 借入実行残高 | | |
| 差引額 | 5,000 | 5,000 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日) |
|-------|---|---|
| 減価償却費 | 880百万円 | 899百万円 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年5月24日 定時株主総会 | 普通株式 | 332 | 20.0 | 平成24年2月29日 | 平成24年5月25日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成25年5月23日 定時株主総会 | 普通株式 | 528 | 30.0 | 平成25年2月28日 | 平成25年5月24日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|------------------------|------------|------------|------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 食品関連 事業 | 食材関連 事業 | 物流関連 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 32,790 | 5,322 | 2,971 | 41,085 | 1,620 | 42,705 | | 42,705 |
| セグメント間の 内部売上高または振替高 | 0 | 341 | 614 | 956 | 2,978 | 3,934 | 3,934 | |
| 計 | 32,790 | 5,664 | 3,586 | 42,041 | 4,598 | 46,640 | 3,934 | 42,705 |
| セグメント利益 | 1,062 | 83 | 72 | 1,218 | 104 | 1,323 | 19 | 1,303 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 19百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|------------------------|------------|------------|------------|--------|-------------|--------|-------------|-------------------------------|
| | 食品関連 事業 | 食材関連 事業 | 物流関連 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 34,647 | 5,489 | 3,143 | 43,280 | 1,274 | 44,554 | | 44,554 |
| セグメント間の 内部売上高または振替高 | | 367 | 640 | 1,007 | 3,685 | 4,693 | 4,693 | |
| 計 | 34,647 | 5,856 | 3,783 | 44,287 | 4,959 | 49,247 | 4,693 | 44,554 |
| セグメント利益 | 1,027 | 63 | 76 | 1,167 | 52 | 1,220 | 29 | 1,190 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品製造設備の販売、人材派遣、業務請負を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 29百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日) |
|----------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 47円94銭 | 39円66銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益(百万円) | 796 | 698 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 796 | 698 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 16,614 | 17,614 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年7月5日

わらべや日洋株式会社

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 渡 辺 伸 啓 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 米 山 昌 良 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 米 村 仁 志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているわらべや日洋株式会社の平成25年3月1日から平成26年2月28日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年3月1日から平成25年5月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年3月1日から平成25年5月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、わらべや日洋株式会社及び連結子会社の平成25年5月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。